

仙南歯科医師会だより 第37号

令和3年1月29日

いつも御協力いただき有り難うございます。今回はコロナ禍の為に役員会を試しにZOOMにて開催してみました。実際にどの程度会議としてやれるのか、接続はきちんと維持できるのかなど試してみました。そのため通常の役員会とは違い、協議は見舞金をどうするかなどに絞って行いました。実際にやってみると意外に接続状態も問題なくできました。難点は会議資料をどうするか（郵送？各自印刷？）です。今後役員会にて検討してZOOM活用をしてゆきたいと思っております。会長がIT不得意なのでITの推進が遅れていることを反省しております。やってみると意外に良いものでした。ZOOM担当の武者委員長は誠にご苦労様でした。今後とも宜しくお願いいたします。

また、ワクチン接種の正式申し込みが始まります。時間がないのであわただしい動きになりますが連絡FAXに十分に注意していただき申し込みは早めをお願いいたします。

仙南歯科医師会 会長 玉野井 修

令和2年度 臨時 仙南歯科医師会役員会

令和3年1月27日

Web会議（ZOOM使用）

会長	副会長	副会長	専務	常務	常務	会計	医療管理・厚生	地域保健	学術	在宅歯科
玉野井	目黒	千木良	小屋	小田部(晃)	井上	佐藤(郁)	小田部(晃)	飯淵(信)	榊原	武者
○	○	○	○	○	×	○	兼務	○	○	○

社保	総務	総務	総務	学校歯科	広報	監事	監事	オブザーバー	
森	後藤(拓)	菅野(真)	伊藤(利)	西村	井上	小野	遠藤	小田部(岳)	山崎
×	○	○	○	○	兼務 ×	○	○	○	○

次第

1. 開会 専務理事 小屋 博
2. 挨拶 会長 玉野井 修

本日は試験的にZOOMを使用しWeb会議です。会員のコロナ感染時の見舞金に関し、協議をお願い致します。

3. 協議

1) 会員のコロナ感染等の際の見舞金について（仙南歯科医師会としての）

- ・ **対象は、会員、スタッフ、家族等が感染もしくは濃厚接触者となった場合(それに近い場合も)に診療所を休診とせざる得ないケース**について、役員会で支給を検討する事となった。
- ・ 金額は、休診日数に応じて、1万円から最大5万円を検討する。
- ・ 1 診療所について複数回の休診があった場合については、宮歯の見舞金等を参考にして検討する事となった。

2) 会長・監事選挙について

- ・ 1/28 会員周知のFAX 予定（郵便選挙について）（小屋先生）
- ・ 1/29 臨時総会・臨時定例会中止の周知文 FAX 予定（小屋先生）

3) その他

- ・日歯の休業補償について（小屋先生）：次回役員会で確認する事となった。
- ・2月役員会：2/3 ぶざんで開催。従来通りの弁当を食べながらではなく、持ち帰りの弁当を用意してもらう事となった。**3月の役員会はZOOMで行う予定とする**。2月役員会で資料をどうするかを検討。

4. 閉会 千木良 尚志

（先日、千木良先生の御母堂がお亡くなりになった）母へのお心遣い有り難うございました。東京では沢山人が死んでおり、母の葬儀も1週間後になりました。すでに命のトリアージが行われている感があります。助かる命も助からない状況が来ています。皆さんも健康を維持し、気を付けてお過ごしください。

（議事録 総務 菅野真人）

編集後記

5年前に宮歯理事会がテレビ会議を導入する時、当時理事だった私が白石支部でその経緯について説明した。その時真壁先生から「会議とは出席者が顔と顔を突き合わせ議論し、終了後には一杯飲みながら時間内では話せなかった事を腹を割って話し合うことに意味がある。テレビ会議でそういうことはできるのか？新しいことにチャレンジするのはいいけれど中身が問題だ。」というご指摘を受けたのを覚えている。

仙南歯科医師会役員会はこれまで真壁先生のおっしゃるとおりの会議を続けてきたがコロナ禍には勝てず、今回初めて Web 会議を開催した。感染防止が第一の目的であるが、交通時間がかからない、そのため診療時間の短縮も必要ないなど Web 会議にはメリットがたくさんある。しかしながら会議が形式的になり、十分な議論がされたかという疑問が残るところもある。コロナ禍が収束しても Web 会議が続く世の中になると言われているので、我々も今後試行錯誤を繰り返し中身を充実させる努力が必要と思われる。

最後に今回の会議開催において忙しい中八面六臂の活躍をされた武者先生には感謝いたします。そして今後も武者先生にはさらなるご協力をお願いしたいと思います。

（千木良 尚志 記）